

訪韓視察 報告

日 時：2015/05/11～14

訪 問 者：広島大学 名誉教授 松田 治 先生

海洋建設(株) 代表取締役会長 片山 敬一

海洋建設(株) 企画管理部 片山 了介

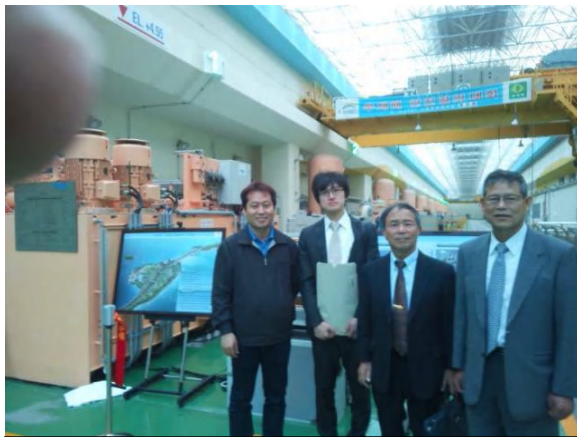
総合世話役：韓国海洋科学技術院 名誉研究委員 安 熙道 先生

視察の目的：韓国での海洋水産事情(今回は特に潮力発電事業及び海洋牧場事業)の現状把握と、日本での環境保全技術の紹介。

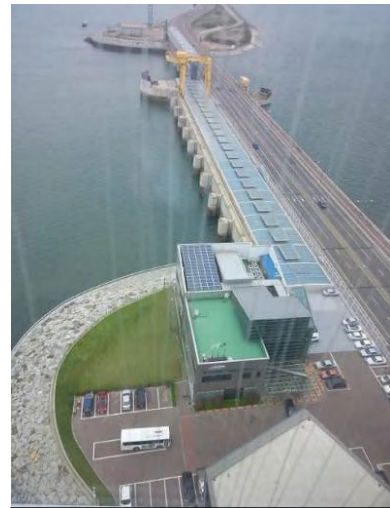
05/11(月) 入国(仁川へ到着)

始華潮力発電 見学

世界でも有数の干潟がある韓国西側の始華湖にて、その大きな干満差を利用した潮力発電を見学。干満差は最大9m程度あり、発電は2回/日行って50万世帯の電力を供給。長崎県諫早の締め切り堤防のようにして工業用水への利用を計画が進んでいたところ、環境悪化の懸念からクリーンエネルギーである潮力発電に計画変更された。展望台や紹介設備などの広報環境が整っており、一般市民にも親しみやすい。



No. 01 始華潮力発電 見学
(左端は説明頂いた金 マネージャー)



No. 02 始華潮力発電見学

韓国海洋科学技術院(KIOST) 研究活動紹介

KIOST全体の活動紹介の他、韓国内で行われている海洋牧場事業について、第一線で携わられた明 博士より概略説明をして頂いた。大規模に行われた事業が5ヶ所、小規模に行われた事業が30箇所程度。レジャーフィッシングやダイビングを目的に加えた事例もあるとの

こと。貝殻利用について、韓国内でも産出されるが付着物の問題から法律的に産業廃棄物扱いが外れない。



No. 03 韓国海洋科学技術院 (KIOST)
研究活動紹介(右端は説明頂いた明 博士)

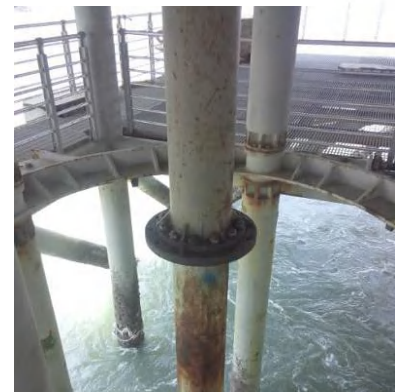
05/12(火) KTXにて木浦へ移動(現地世話役: 木浦海洋大学 金 道熙 教授)

右水営潮流発電 見学

KIOST李 光守博士より潮流発電を紹介頂いた。ここでの発電は通常の潮流によるもので、KIOSTが主体となって試験事業を実施している。プロトタイプの外、新規発電施設(プロペラ)を幾つか試している状況。



No. 04 右水営潮流発電
見学(左から2番目は説明
頂いた李 博士)



No. 05 右水営潮流発電
見学

木浦海洋大学主催セミナー

大学内にて、金 教授の調整により松田先生、片山代表、安 先生による講演を行った。学生主体であったが、学内の先生、地元行政官なども聴講され、地元TVメディアも取材に来られた。松田先生からは「瀬戸内海の環境保全及び里海について」、片山代表からは「豊かな漁場づくりと貝殻利用技術」と題して講演した。地元で貝



No. 06 木浦海洋大学主催
セミナー(安 先生講演)



No. 07 木浦海洋大学主催
セミナー(片山代表質疑応
答)(左から2番目は通訳頂
いた李 教授)

殻が産出されることから行政官が興味を持たれ、詳しい技術説明や資料のやりとりを後日行うこととした。



No. 08 木浦海洋大学主催セミナー
(右から3番目が金 学科長、左から3番目が現地世話役の金 教授)

05/13(水)

木浦海洋大学 崔 学長 会食

木浦海洋大学の崔 学長と金 学科長と朝食会。崔 学長は先約で昨日出席できなかったことから朝食を共にする機会を頂いた。



No. 09 木浦海洋大学 会食(朝食会)
(右から2番目は崔 学長)

高速バスにて麗水へ移動(現地世話役：全南大学校 尹 良湖 教授)

FIRA(韓国政府の水産行政外郭機関) 事業紹介

金 南海支所長へ挨拶し、朴 室長よりFIRAの活動紹介の他、特に海洋牧場事業といった水産環境整備事業を紹介頂いた。1日目の明 博士に紹介頂いた内容の他、現在では50ヶ所を最終目標に整備している。海洋牧場事業の計画作成や事前調査、事業実施をこの機関で担っているとのこと。



No. 10 FIRA(韓国の水産行政外郭機関) 訪問
(左端は全南大学校の尹 教授、右端は朴 室長)

昼食時に安先生、尹先生より里海の本を韓国語訳したいとの発言あり。松田先生より里海研とそのメンバー、岡山県日生と韓国のつながりなどを紹介。興味を示された。

高速バスにて釜山へ移動(現地世話役：釜慶大学 吳 教授、金 准教授)

明日のセミナーを主催する釜慶大学校へ表敬訪問。金 学長、李 研究所長らと挨拶。



No. 11 釜慶大学校 会食
(右奥2番目が金 学長、左手前が李 研究所長
左から3番目が金 准教授)

05/14(木) 釜慶大学校

釜慶大学校主催セミナー

大学内にて李 研究所長と金 教授の調整により松田先生、片山代表、安 先生による講演を行った。学生主体であったが、金 学長や学内の先生なども聴講された。松田先生からは「瀬戸内海の環境保全及び里海について」、片山代表からは「豊かな漁場づくりと貝殻利用技術」と題して講演した。里海に関して、里海を取り組む上で一番重要なポイントは？市民の意識をどう高めるのか？組織の作り方について？国からの補助(予算)はあるのか？などの質疑があった。



No. 12 釜慶大学校主催セミナー(松田先生講演)

セミナー後の昼食会では、安 先生、鄭 教授から里海に関する映像などを含めた英文情報について知らせてほしいとの要望があった。

白寧建設(株) 表敬訪問

釜山市内に事務所をもつ白寧建設(株)を表敬訪問した。先方はKIOSTの事業実施に施工を請け負った事があり、韓国内の海洋牧場事業の整備を請け負うような施工業者で安 先生と

懇意である。先日、業務の関係で安 先生同行の下同行のもと来日しており、併せて今回の視察調整打合せも同席された。その時より貝殻利用技術に興味を持っておられ、韓国内での普及に前向きな意見を言われ、安 先生と海洋建設(株)とで今後の方向性などについて、改めて情報交換してくこととした。

帰国(釜山から福岡へ)

以上